



## きこえとことばの教室について

昭和 50 年度、荒川区に唯一の「きこえとことばの教室」が第三峡田小学校に設置されました。

区内小学校（通常級）に在籍し、きこえとことばについて心配のある子供や指導を必要とする子供が通級しています。

普段は自分の学校（例：〇〇小学校〇年〇組）で学習しています。そして、週に1～2回（1回の通級時間は90分程度です。）本教室に通級し、きこえやことばについて学習していきます。

1対1の個別指導ですので、一人一人に合わせたプログラムを組み、指導を行います。





## こんな子供が通級しています

### 発音に誤りがある

- 1、正しくできない発音がある。  
例：さかな→たかな、おすし→おちゅち
- 2、不明瞭な聞きづらい発音がある。  
例：キヤチの発音が、歪んだ聞きづらい発音になる。

### 言葉の発達が遅れている

- 1、語いが少なく、ほかの言葉で代用することが多い。  
例：「車がドッカンして、ピーポー来たの。」
- 2、正しい文で分かりやすく表現することが苦手である。  
例：「車がこわしちゃって、行ったの電車。」

## きこえとことば

### なめらかに話せないことが多い

- 1、ことばの出だしやことばを繰り返す。  
例：「ぼ・ぼ・ぼくね、今日、公園・公園で」
- 2、ことばを引き伸ばす。  
例：「ぼーくね。公園で、あーそんだよ。」
- 3、ことばの出だしがなかなか出てこない。  
例：「ソソあっかいぼうしが、ソソほしいな。」
- 4、調子を整えることばを頻繁にはさむ。  
例：「アノー、きのう、エット、先生が〜。」

### 聞こえにくい

- 1、後ろから呼ぶと、気づかない。
- 2、大きな声で話さないと伝わらない。
- 3、聞き返しや聞き誤りが多い。
- 4、話し声のコントロールが苦手で、声が大きすぎたり小さすぎたりする。
- 5、片方の耳を近づけて聞こうとする。  
(片耳だけ聞こえにくい。)



## きこえとことばの教室での指導

### 話すことが大好きな子供にします

ことばやきこえの発達的基础は、人と楽しくやりとりをすることです。楽しいやり取りをしながら「話したい!」「伝えたい!」という気持ちを育てます。

### 聞く力をのばします

人の話を聞こうとする意欲や態度を育て、ことばを正しく聞き取ったり聞き分けたりする力を伸ばします。

### 正しく発音できるようにします

正しい発音の仕方を、子供の状態にあわせて順序よく指導します。



### 舌や唇の動きを滑らかにします

正しい発音や明瞭な話し方を身につけるために、舌や唇などの動きを高める指導をします。



## ことばの力を伸ばします

語いを増やす、文の構造を身につける  
指導によって、ことばの理解と表現の  
力を伸ばします



## 補聴器を使いこなせる ようにします

補聴器の扱い方や、補聴器を使って聞く  
ための指導をします。



## 聴力の管理をします

難聴の子供には、定期的に聴力検査を行い、  
聴力に変動がないかを確認します。

## 保護者や在籍校と連携します

保護者面談や在籍校訪問を実施し、家庭や学校で必要な配慮や接し方、指  
導の内容や方法について保護者・在籍学級担任と話し合います。

# アクセス



## 電車の場合



【三ノ輪駅】 東京メトロ日比谷線 (徒歩12分)

【三河島駅】 JR常磐線 (徒歩15分)

【荒川区役所前駅】 都電荒川線 (徒歩3分)

## バスの場合



【荒川一丁目】 都営バス (徒歩2分)



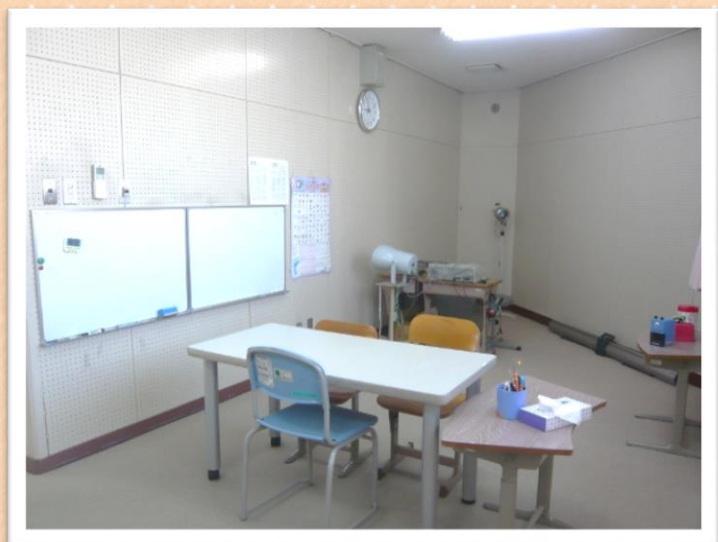
# 教室の様子



きこえとことばの教室は  
第三峡田小学校の2階にあります。

## 廊下

## 待合室



## 指導室 1

(聴力検査室)





**指導室 2**



**指導室 3**



**指導室 4**



**指導室 5**



**指導室 6**



**指導室 7**